

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)尼崎市浜2丁目計画 新築工事	階数	地上6F
建設地	兵庫県尼崎市浜2丁目247番	構造	RC造
用途地域	第一種住居地域、準防火地域	平均居住人員	108 人
地域区分	6地域	年間使用時間	0 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年10月 予定	評価の実施日	2021年5月10日
敷地面積	1,446 m ²	作成者	中筋 俊喜
建築面積	700 m ²	確認日	2021年5月11日
延床面積	2,912 m ²	確認者	矢川 修宏



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.2

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み 83%

③上記+②以外の 83%

④上記+ 83%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.2

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.6

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.2

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.7

LR のスコア = 3.1

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.5

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 2.5

3 設計上の配慮事項		
総合	断熱性能や遮音性能を高め、昼光率を十分に確保するとともに、F☆☆☆☆や有害物質を含まない建材を採用し、快適で安心安全な室内環境となるよう配慮している。	その他 特に無し
Q1 室内環境	階床遮音性能(重量衝撃源) Lr-50 昼光率 共用部分2.5%以上、住居部分2.0%以上 内装材はF☆☆☆☆かつVOCの放散量が少ない建材を採用	Q3 室外環境(敷地内) 外構緑化指数13.41% 防犯カメラ設置による防犯性への配慮 建築設備に伴う排熱位置への配慮
LR1 エネルギー	住宅性能表示基準 断熱等性能等級4相当	LR3 敷地外環境 自転車置場台数を住戸数の300%確保 光害対策を行っている、広告物照明無し
Q2 サービス性能	光ケーブル引込み 住宅性能表示基準 劣化対策等級3相当 主要な空調・給排水配管にB以上を使用、Eは不使用	
LR2 資源・マテリアル	省水型機器の採用 リサイクル資材を3品目以上採用 有害物質を含まない建材を4つ以上使用 ODP=0の発泡系断熱材を使用	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される